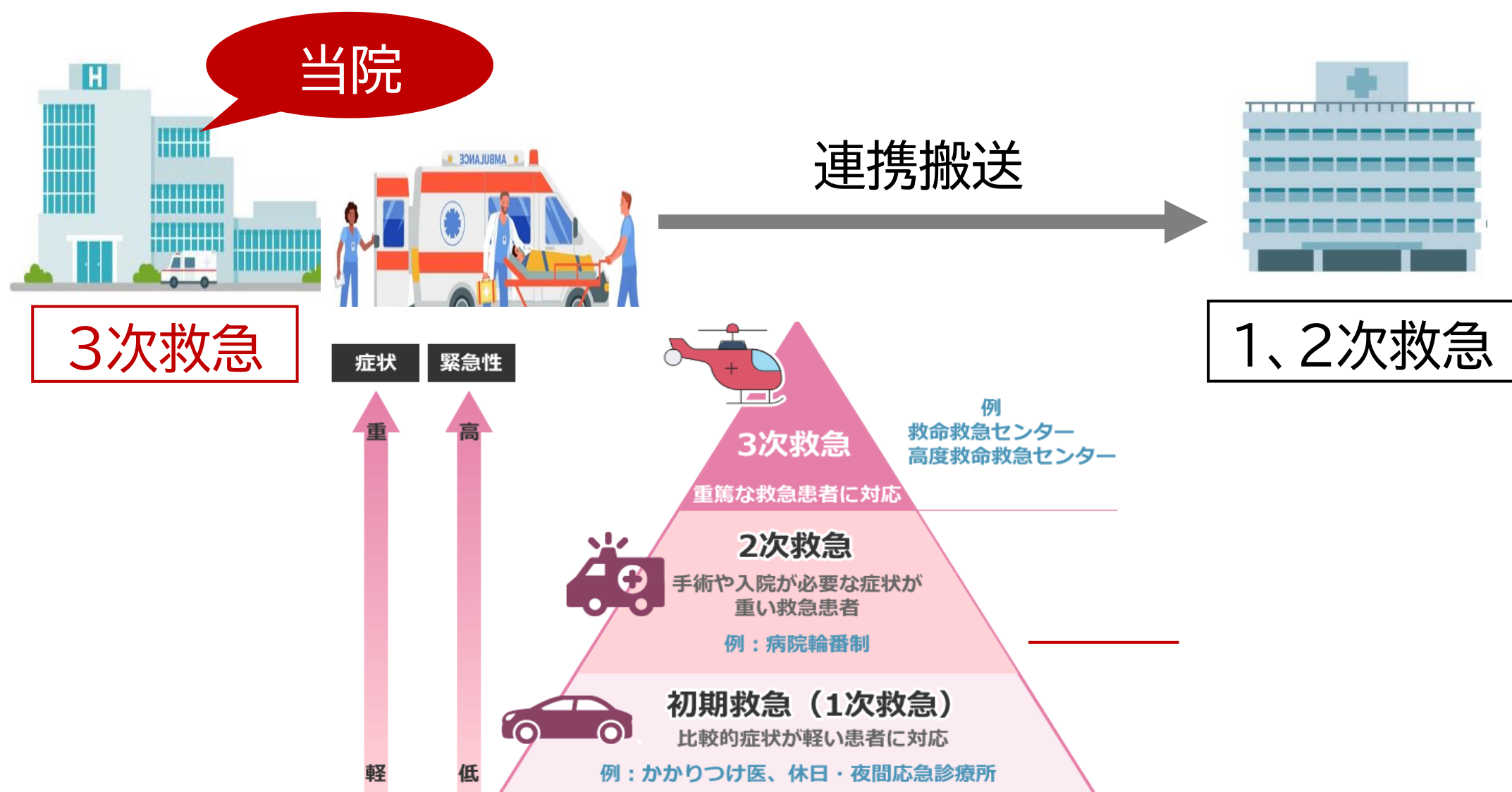


当院における 救急患者連携搬送について

救急患者連携搬送とは・・・

受診当日から3日以内に転院が可能と判断された方を、
医師・看護師・救急救命士が同乗して他院へ搬送する
取組みを支援する制度です。

目的は、地域の救急医療体制を強化し、患者さんに
適切な医療を迅速に提供することです。



当センターの使命

当院は、京都市唯一の**高度救命救急センター**として、重症患者
さんの命を救う「救命の第一線」を担っています。

診療の流れと転院のお願い

当センターで治療後、命の危険がなくなつたと判断された場合、
国の医療政策に基づき、二次救急医療を行う連携病院へ転院を
お願いすることがあります。これは、当院の高度医療体制を重症
患者に迅速に提供し続けるための取り組みです。
転院の際は、担当医師が患者さん・ご家族へ丁寧に説明いたします。

何卒ご理解とご協力をお願いいたします



京都第二赤十字病院

病院長 高度救命救急センター所長